

*January 4, 2008*

*JAWIC*

# *Seattle News*

## ポータック社のタコマ工場閉鎖

30年の歴史をもつポータック社タコマ工場が閉鎖することとなった。2月中に閉鎖の予定で、約70人がレイオフされる。同工場は三井物産の100%出資により1978年にスタートしたもの。北西部の良質大径材から日本向けの製材品を主として生産していたが、近年は米国国内向けの割合が50-70%を占めていた。生産キャパシティーは約23万m<sup>3</sup>であるが、昨年の春に約50人をレイオフし、1シフトのみの操業をしていた。閉鎖の理由は良質大径材の入手が困難になったことと、長引く木材価格低迷により収益性の悪化が著しいことによる。同社がオリンピック半島フォークス市郊外に保有するディメンションランバー工場は継続する。